

<救急医療情報キットとは>



高齢者の方が自宅で救急車を要請した際に、必要となる「かかりつけ医療機関」や「持病」、「服薬状況」などの医療情報を記入した「緊急連絡カード」を、専用容器（左写真）に入れ、冷蔵庫内に保管しておくことで、救急隊員や医療機関の迅速な救急活動に役立てるものです。

（対象）

多賀城市に住所を有し、原則として次のいずれかに該当する方（施設等に入所されている方は除きます。）

- ① 65歳以上のひとり暮らしの方
- ② 65歳以上の高齢者のみの世帯の方
- ③ 日中独居状態と認められる65歳以上の方

<専用容器に入れるもの（2点）>

① 緊急連絡カード

記入日 年 月 日  
 受付日 年 月 日  
 更新日 年 月 日

私に万が一のことが起きた場合には、このカードを活用してください。

私は、(住所) \_\_\_\_\_  
 (氏名) \_\_\_\_\_ (性別) 男・女  
 (生年月日) 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生まれです。

緊急連絡先

氏名	ご関係	電話番号	住所

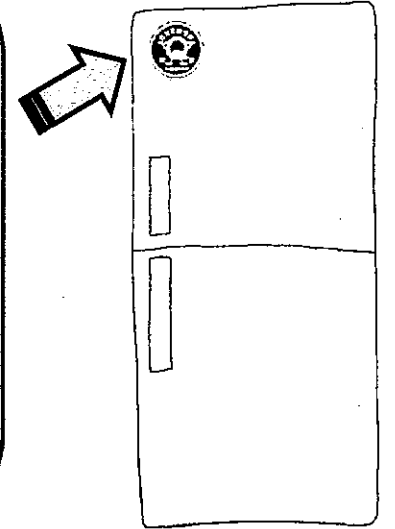
裏面の「記載のしかた」を参考に、必要事項を記入のうえ、専用容器の中に入れてください。また、高齢者のみの世帯の方は家族の人数分のカードを記入のうえ、専用容器に入れてください。



お手持ちの一番新しい写真をご準備ください。裏面に名前の記入をお願いします。①の緊急連絡カード記入者分の写真の準備をお願いします。  
 (改めて写真を撮る必要はありません。)

<専用容器の保管について>

1. 必要事項を記入した「緊急連絡カード」と「写真」を専用容器に入れます。
2. 専用容器を冷蔵庫内の左上隅に入れます。専用容器の蓋部分が見えるように前面に向けて置きます。
3. 専用容器に入っている「マグネット」を冷蔵庫の左上隅に貼り付けます。



<注意事項>

- ・専用容器内には、指定の用紙や写真以外は入れないでください。
- ・冷凍庫内には入れないようにしてください。
- ・配付されたキットは、他の方に貸したり譲ったりせず、指定の方法で保管してください

<利用の際にあらかじめご了承ください>

次のような時など、キットが活用されない場合があります。

- ・心肺停止状態等、搬送に急を要する時
- ・救急医療情報キットを見つけられなかった時
- ・緊急連絡カードに記載された「かかりつけ医療機関」があっても、他の医療機関に搬送となる状況の時。



<問い合わせ先>

多賀城市保健福祉部介護福祉課高齢支援係  
 〒985-8573 多賀城市中央2丁目1番1号  
 電話：368-1141 (内線664~666)  
 FAX：309-1377